

「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」 長時間労働の是正に向けた行動開始宣言(案)

1日は誰にとっても24時間です。限られた時間の中で、仕事だけでなく、家族との時間や地域での時間、休息の時間をもつことが大切です。一人ひとりが働きがいを感じながら、きちんとしたセーフティネットが張られた中で、健やかに働き続けられる社会をつくりあげていく営みこそ、「働き方改革」にほかなりません。

長時間労働、ましてや、依然として毎年約200人の尊い命が失われる過労死・過労自殺という痛ましい事件は絶対になくさなければなりません。

今回、かねてより連合が求めてきた罰則付きの時間外労働の上限規制の導入について、社会的コンセンサスが得られ、法改正へと舵を切ったことは大きな第一歩です。

しかし、この上限規制は「これ以上働かせてはならない」ことを定めるものであって、「ここまで働かせてよい」ということでは決してありません。労使、政府には、今後、労働時間の削減に向けた不断の努力がもとめられます。

私たち連合は、官民・年齢を問わずすべての労働者が、健康とワーク・ライフ・バランスを確保しながら働き続けられるよう全力で取り組み、あらゆる職場に働き方のルールを守る文化・風土を根づかせていきます。

今こそ、連合本部・構成組織・地方連合会が一体となり、労働組合のない職場で働く人も含めたすべての働く者に対し、長時間労働の是正に向け、36協定や労働時間管理の重要性を訴え、「過労死等ゼロ」の実現に向けて、運動を展開しましょう。

2017年6月14日

「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」
長時間労働の是正に向けた行動開始宣言集会